

# プロネクサスベトナム現地レポート

(2022年8月 VOL.37)

プロネクサスベトナムが、2022年7月のベトナム現地情報をお伝えいたします。  
 今回のテーマは、ベトナムへの海外からの直接投資（Foreign Direct Investment 以下、FDI）の動向についてです。

【FDI 動向の概要（2022年1月1日～7月20日）】\*7月の数値は20日時点の値

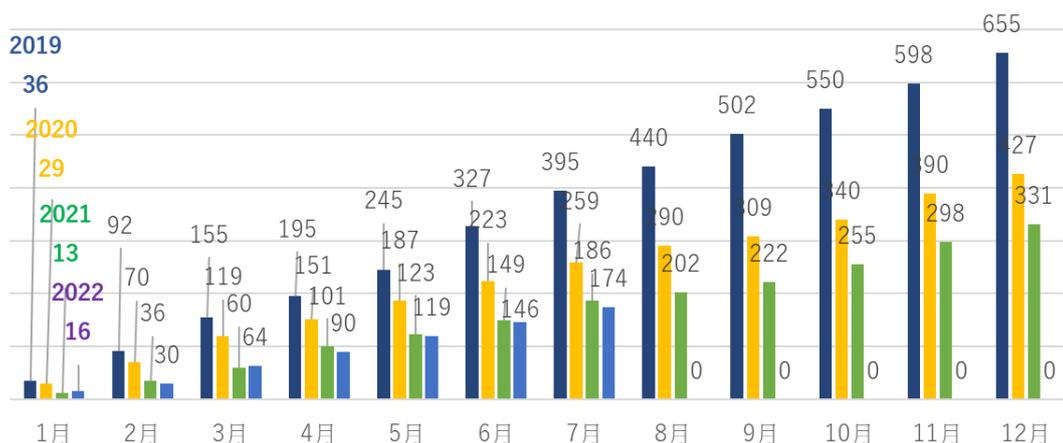
【1】日本の対越投資動向

- 日本の2022年1月1日から7月20日までのFDI投資額は約**12億1,000万USドル**（\*2021年同期間：約25億4,000万USドル、37.8%）
- 日本の2022年1月1日から7月20日までのFDI投資件数は、**294件**（\*2021年同期間：320件、91.9%）
- 証券投資件数を除いた日本の2022年1月1日から7月20日までのFDI投資件数は、**174件**（\*2021年同期間：186件、93.5%）

\*下グラフ参照

\*証券投資を除くFDI投資件数の統計データは、会社設立や増資等の日系企業の直接的な進出動向の判断指標の一つとなる数値です。

【比較】新規投資件数の推移：2019年から2022年の累計件数の推移



\*データ引用元：ベトナム外国投資庁

## 【2】世界の対越投資動向

2022年7月の値ですが、海外からのベトナムへの直接投資は、88の国と地域から投資が行われており、投資金額・投資件数の上位5か国は以下のとおりです。

### ■投資金額の上位5か国（金額：USドル）

1位	シンガポール	約43.0億
2位	韓国	約32.6億
3位	デンマーク	約13.2億
4位	中国	約13.1億
5位	日本	約12.1億

### ■当件数の上位5か国（件数）

1位	韓国	1,166
2位	シンガポール	382
3位	中国	354
4位	日本	294
5位	台湾	173

\*データ引用元：ベトナム外国投資庁

\*「新規投資の金額・件数」「追加投資の金額・件数」「証券投資の金額と件数」の合計で順位を算出（2022年1月1日～7月20日）

### <主な大型プロジェクト>

- ▶ 都市部のインフラ建設プロジェクトで9億4,100万USドル追加投資（シンガポール）2022/1
- ▶ 電子機器製造の工場プロジェクトで3億600万USドル追加投資（香港）2022/1
- ▶ Samsung Electro-mechanics Vietnam Coのプロジェクトで9億2000万USドル追加投資（韓国）2022/2
- ▶ レゴ・グループによるビンズオン省での新工場の設立プロジェクトで約13億2,000万USドルの新規投資（デンマーク）2022/3

上記の大型プロジェクトなどがFDI投資金額全体を下支えしており、全世界からのベトナムへの投資金額は、対前年同時期と比較し61.3%程度で推移。

\*引用元：ベトナム外国投資庁

### <7月の投資状況>

2022年7月までの外国からベトナムへのFDI投資をみると、コロナウイルスの影響で金額、件数ともに伸び悩んでいる状況にあります（対前年比 約61.3%程度）。

外国からベトナムへの新規プロジェクトへの投資は927件（対前年比92.1%程度）、金額は57.2億USドル（対前年比56.4%）。同様に外国からベトナムへの既存プロジェクトに係る増資に関しては、579件行われ（対前年比103.2%程度）、金額は72.4億USドル（対前年比159.3%）に達しました。

〈IT 業界、製造業などの人材の需要増加〉

総合人材サービス企業アデコベトナム(Adecco Vietnam)が発表した 2022 年の第 2 四半期 4~6 月の労働市場レポートによると、企業がテクノロジープラットフォームに投資する中、**IT 人材の需要が増加し続けています。**

デジタルトランスフォーメーション(DX)、ビッグデータ、クラウドコンピューティング、モノのインターネット(Internet of Things = IoT)などのトレンドは、IT 人材に十分な雇用機会を提供するだけでなく、海外の企業やプロジェクトのリモートワークの拡大にも貢献しています。ただし、企業は魅力的な給与と福利厚生を提供していても、この分野の熟練した人材の不足という問題を抱えています。

また、**電子機器、繊維、化学製品などの製造業における労働需要は、今年大幅に増加し、今後も増加する可能性があります。**これは数年前から生産移転の波がベトナムに押し寄せ、EU、日本、韓国と自由貿易協定を締結したことによりもたらされたものとアデコ・ハノイ・オフィスのディレクター、グエン・トゥ・ハーは解説しています。

加えて**製造業やハイテク関連企業だけでなく、飲食サービス、家電、エネルギーの分野でも採用需要が増えています。**

アデコベトナムのタイン・レ社長は「新型コロナの影響に加え、インフレ圧力が高まっていることを背景に、労働者は職場環境、健康・福利厚生、キャリアパス、昇給の可能性、オフィスワークとテレワークを組み合わせた働き方により興味を持つようになっている」と述べました。

\*引用元:

VIET JO 「IT 人材の需要増加も熟練労働者が不足」

<https://www.viet-jo.com/news/economy/220726220838.html> (参照 2022/07/27)

MINISTRY OF INFORMATION AND COMMUNICATIONS (MIC) PORTAL 「IT industry holds huge recruitment demand」

<https://english.mic.gov.vn/Pages/TinTuc/154296/IT-industry-holds-huge-recruitment-demand.html> (参照 2022/07/25)

以上、プロネクサスベトナムが海外からの投資動向について、お知らせ致しました。

次回は、【ベトナムへの海外からの直接投資（Foreign Direct Investment 以下、FDI）8月の動向について】をお伝え致します。

### 【Disclaimer】

- 本資料は、情報提供を目的として作成しております。
- 本資料に記載の情報は、会計・税務・法律上の観点からのアドバイスを含むものではありません。
- インターネット上を含む、一切の無断転載を禁止しております。
- 本資料の情報は、株式会社プロネクサスが作成元より提供を受けており、著作権は、原則として作成元に帰属します。いかなる目的でも、本資料の一部または全部を無断で使用すること、または、いかなる方法で複写、複製、引用、転載、翻訳、貸与などを行うことを禁止しております。
- 本資料に記載された情報は、作成元が信頼できると判断したものを根拠として作成を行っておりますが、その内容の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。弊社および作成元は、当該情報に起因して発生した損害について、その内容の如何に関わらず、一切の責任を負いません。